

「子育てするなら燕市で」と評価してもらえるよう、結婚、妊娠・出産、子育て、教育といったライフステージに応じた切れ目のない様々な子育て支援施策を展開します。

新 出産・子育て応援事業 (P.33)
妊娠から出産、子育てまで一貫した「伴走型相談支援」と「経済的支援」

拡 子どもの医療費助成 (P.34)
18歳までの子どもの入院医療費を全額助成に拡充

臨 給食費保護者負担の軽減 (P.34)
給食材料費の価格上昇相当分を市が負担することで給食費を据え置き

新 プレコンセプションケア事業 (P.33)
妊娠前のヘルスケアセミナーを開催

新 マイナンバーカード連携型電子母子手帳アプリ導入事業 (P.33)
10月からの導入を目指す

新 全天候型子ども遊戯施設建設事業 (P.32)

拡 男女の出会いサポート事業 (P.33)
婚活イベントの継続と新たにライフデザインセミナーを開催

新 産婦健康診査助成事業 (P.34)
産後2週間と1か月の健診費用を一部助成

新 県央基幹病院での病児・病後児保育事業 (P.35)

拡 不妊治療費助成事業 (P.34)
全額助成に拡充

新 妊産婦タクシークーポン事業 (P.34)
妊婦・産婦健診受診時の移動を支援

拡 燕らしい特色ある教育 (P.31、40)
・つばめ長善プロジェクト
・ゆめみらいスポーツ教室 など



拡 妊産婦医療費助成事業 (P.34)
10月からの受給者証デジタル化を目指す

新 STEAM教育推進モデル事業 (P.30)

拡 産後ケア事業 (P.34)
利用料への助成を増額

拡 つばめ若者会議事業 (P.43)
若者の主体的な取組をサポート



結婚

妊娠

出産

子育て

就園
就学

進学
就職

- ① 子どもたちが季節や天候に関わらず、思いっきり遊ぶことのできる全天候型子ども遊戯施設を整備します。
- ② 安心して子育てできる保育サービスの充実に向けて、保育士の確保・定着や業務のICT化に取り組みます。

安心して子どもが過ごせる子育て環境の充実

全天候型子ども遊戯施設建設事業 **新**

【予算額】 7億2,763万円 (予算書P.105) 【事業期間】 令和5年度～6年度



建設予定地 (燕市大曲地内)



施設外観 (イメージ)

子育て環境のさらなる充実を図るため、季節や天候に関わらず、子どもたちが体を使って思いっきり遊ぶことのできる全天候型の屋内遊戯施設を整備します。

令和5年度から本体工事を開始し、令和6年度中のオープンを目指します。

◆令和5年度：

本体工事、地盤改良工事 等

【担当課】 こども未来課



1階 平面図

保育士等修学資金貸付事業 **新**

【予算額】 601万円 (予算書P.99)

保育士・保育教諭不足の解消と人材の地元定着を図るため、市内で保育士を目指す学生に対して修学資金の貸し付けを行います。

- ◆新規募集：10名程度
- ◆貸与月額：5万円・4万円・3万円から選択
- ◆貸与期間：在学する学校や養成施設の正規の修学期間
- ◆返還免除：卒業後、5年間継続して市内の保育園や認定こども園等の施設にて保育・教育業務に従事した場合に返還を免除

【担当課】 こども未来課

登降園状況確認アプリ導入事業 **新**

(保育園等ICT化推進事業)

【R4繰越予算額】 1,542万円

QRコードによる登降園の登録や、アプリから子どもの遅刻・欠席連絡が可能なシステムを導入し、保護者の利便性向上と保育士の業務負担軽減を図ります。

【担当課】 こども未来課

- ③ 妊娠から出産、子育てまで一貫した、子育て世帯に寄り添った切れ目のない支援を行います。
- ④ 将来の結婚・出産・子育てをはじめとしたライフデザインの形成を支援します。

切れ目のない子育て支援体制の構築

出産・子育て応援事業 **新** 【予算額】 8,439万円 (予算書P.107)

すべての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう、妊娠から出産・子育てまで一貫した「伴走型相談支援」と、出産育児用品の購入や子育て支援サービスの利用にかかる負担軽減を図る「経済的支援」を一体的に実施します。

- ◆ 出産応援給付金：妊婦1人あたり5万円
 - ◆ 子育て応援給付金：子ども1人あたり5万円
- 【担当課】 子育て応援課



こども政策部の新設 **新** 【予算額】 ゼロ予算

妊娠から出産、子育てまでの支援を一体的に行う「こども政策部」を新設し、「子育てするなら燕市で」と評価されるよう各種施策を総合的に展開します。

- 【担当課】 こども未来課、子育て応援課



マイナンバーカード連携型 電子母子手帳アプリ導入事業 **新** (母子保健衛生事業) 【予算額】 200万円 (予算書P.117)

母子保健のさらなる充実を図るため、マイナンバーカードと連携可能な母子手帳アプリを導入するとともに、導入済みの健診等予約システムも活用し、子どもの予防接種記録や健診結果等の健康情報を集約化します。

- ◆ 導入時期：令和5年10月予定
- 【担当課】 子育て応援課

若者へのライフデザイン支援

プレコンセプションケア事業 **新** 【予算額】 16万円 (予算書P.117)

将来の妊娠・出産に向けた健康づくりの大切さやライフデザインを考えるきっかけづくりとして、市内在学の高校3年生や市内在住・在勤の若者を対象に、助産師や産婦人科医によるプレコンセプションケア

- (妊娠前のヘルスケア) セミナーを開催します。
【担当課】 子育て応援課



男女の出会いサポート事業 **拡** 【予算額】 148万円 (予算書P.67)

男女の出会いの場として婚活イベントを官民連携で開催するとともに、結婚・妊娠・出産をはじめとした人生設計をテーマとしたセミナーを新たに開催します。

- ◆ ライフデザインセミナー
 - ◆ 婚活イベント「つばコン」
 - ◆ 婚活コーディネーターによる相談
 - ◆ 応援企業の募集
- 【担当課】 地域振興課



- ⑤ 各種医療費助成を拡充するなど、子育て世帯の経済的な負担軽減を図ります。
- ⑥ 産前・産後の様々な負担軽減に向けた支援の強化を図ります。

経済的負担の軽減

子どもの入院医療費の全額助成 **拡**
【予算額】 4億2,688万円
(予算書P.83、91、115、117)

18歳までの子どもを対象に入院医療費助成を全額助成に拡充し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

- ◆対象：18歳までの子ども
 (18歳になった年度末まで)
- ◆1日あたり自己負担：1,200円 ⇒ 0円
- ◆開始時期：R5.4月診療分から
 (受給者証更新までは償還払い)

- ◆医療費助成の種類：
 - ・子ども医療費助成事業
 - ・ひとり親家庭等医療費助成事業
 - ・重度心身障がい者医療費助成事業
 - ・未熟児養育医療給付事業

【担当課】 保険年金課



不妊治療費助成事業 **拡**
【予算額】 1,266万円 (予算書P.117)

保険適用となった不妊治療に要する費用について全額助成を行い、早期の治療開始と経済的負担の軽減につなげます。

【担当課】 子育て応援課

給食費保護者負担の軽減 **臨**
(保育園運営費、私立認可保育所経費、私立認定こども園経費、給食センター管理運営費)
【予算額】 3,720万円
(予算書P.95、97、99、213)

園・学校における給食材料費の価格上昇相当分を市が負担することで給食費を据え置き、保護者の経済的な負担の軽減を図ります。

【担当課】 こども未来課、学校教育課



妊産婦への支援強化

産婦健康診査助成事業 **新**
(母子健康診査事業)
【予算額】 500万円 (予算書P.115)

出産後の2週間健診と1か月健診にかかる費用の一部を助成します。

- ◆助成額：各健診につき上限5,000円
- 【担当課】 子育て応援課

妊産婦医療費助成事業 **拡**
【予算額】 3,059万円 (予算書P.115)

妊産婦が負担する医療費について、その全額を医療機関の窓口で助成し、経済的な負担の軽減を図ります。

- ◆受給者証のデジタル化(令和5年10月予定)
- 【担当課】 保険年金課、健康づくり課

妊産婦タクシークーポン事業 **新**
(母子健康診査事業)
【予算額】 600万円 (予算書P.115)

妊婦・産婦健診受診時の移動を支援するため、タクシークーポンを発行します。

- ◆妊婦1人につき1万2,000円
 (1,000円券×12枚)

【担当課】 子育て応援課

産後ケア事業 **拡**
【予算額】 53万円 (予算書P.117)

出産後の体調回復期において産後ケアサービスを受けやすくするため、サービス利用料に対する助成額を増額します。

- 〈市民税非課税世帯〉
 - ◆宿泊型：1万円 ⇒ 1万5,000円
 - ◆デイサービス型：3,000円 ⇒ 8,000円
 - 〈市民税課税世帯〉
 - ◆宿泊型：1万円 ⇒ 1万2,500円
 - ◆デイサービス型：3,000円 ⇒ 5,500円
- 【担当課】 子育て応援課

